

熊本地震により尊い命を失った方々に、
謹んで哀悼の意を表します。

被災された方々、現在も避難所生活を余儀なくされている
すべての方に、心からお見舞いを申し上げます。

平成28年熊本地震 被災地支援

(「全国青年市長会災害相互応援に関する要綱」に基づく支援)

4月14日21時26分、マグニチュード6.5、益城町で最大震度7と記録された前震に続き、16日1時25分、マグニチュード7.3、益城町・西原村で震度7と記録された本震があり、熊本地方に大きな被害をもたらしました。

稻城市では、発災直後の数日は鉄道・道路等の交通遮断により陸路での輸送が困難でしたが、19日にトラック便の手配ができたため、熊本県熊本市・宇土市に支援物資を送りました。続く21日には鉄道コンテナの手配ができたため、大分県別府市に支援物資を送りました。その後、再度宇土市に支援物資を送り、市職員のボランティアにより市内各駅などで義捐金の募金活動を行うとともに、「被災建築物応急危険度判定」や「罹災証明の発行事務」のため、さらには「災害支援ナース」



長峰スポーツ広場・防災倉庫前の荷積み状況（上段：4月19日熊本市・宇土市あて10トントラック、下段：21日別府市あて5トン鉄道コンテナ）

など、必要な業務に市職員を現地派遣しています。

今回支援物資を搬送した相手先は、いずれも私がOBとして参加する全国青年市長会の会員市です。一時は、被災地で救援物資の受入れを中止するとの情報がもたらされました。物資が十分行き渡っているからではなく、現地での受入と仕訳の体制が十分でないことが理由のようでした。地域によっては物資が不足していましたが、これらの市に連絡し、不足物資の要望を確認したうえで必要なものを送ることができたのは、直接の協力体制を築いている自治体どうしの連携があつたことです。発災から一定期間が経過した後は、国や都道府県による情報集約、支援窓口の一元化などの交通整理が必要だと思いますが、発災直後の混乱期には、自治体間で直接の支援体制をもつていてることが、相互の円滑なやりとりに重要であると再認識いたしました。熊本地震の被災状況は東日本大震災と同様に復興まで長期間を要すると思われますので、稻城市としましては今後とも必要な支援を継続してまいります。



宇土市民体育館への到着状況（稻城市からのトラックは九州で別のトラックに積み替えています。）



東日本大震災 被災地支援

福島県相馬市への長期職員派遣を継続

(平成23年6月締結「災害時等相互応援協定」に基づく派遣)

平成24年4月からの職員派遣は現在も継続しています。平成28年4月からは稻城市で4人目となる職員を派遣し、相馬市の復興を支援しています。

なお、災害時の復興支援のみならず、平時にも両市の市民全般の交流を深めるため、平成27年8月18日、相馬市との間に友好都市協定を締結しています。



発行：躍進する稻城の会（発行責任者：原田富雄）

事務所：稻城市矢野口2356 電話：042-378-3820 Fax:042-379-8088 E-mail:yakushin@katchan-inagi.com
HP:katchan-inagi.com [f](http://www.facebook.com/katsuhiro.takahashi.3) [t](http://twitter.com/inagiKatchan)



躍進する稻城の会



PHOTO フォトニュース NEWS

昨年末から今年の春先まで、市政にまつわる各種行事について写真で紹介します。



12月6日 ゴルフ日本シリーズJTカップ、優勝の石川遼選手に稻城市から副賞（梨30kg）を授与



12月9日 キックボクシング日本チャンピオン重森陽太選手・渡辺健司選手（ともに市内在住）



12月14日 押立第一土地区画整理事業組合の解散報告（事業完了による都知事認可）



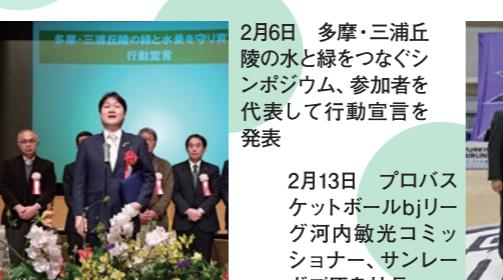
12月17日 日テレベレーヤ岩清水選手・阪口選手から2015シーズン・リーグ優勝の報告



1月8日 レスリング永田克彦選手・シドニー五輪銀メダリストが約14年ぶりに日本選手権優勝



2月3日 穴澤天神社節分祭、俳優の石坂浩二さんを特別年男に迎えて



2月6日 多摩・三浦丘陵の緑と水を守り育む行動宣言



2月13日 プロバスケットボールbjリーグ河内敏光コミッショナー・サンレーヴズ原島社長



2月16日 東京ヴェルディ井林キャプテン・高木選手、富塙監督、羽生社長が表敬訪問



3月6日 南多摩医療圏災害医療訓練を稲城市立病院にて実施



3月19日 メカデザイナーズサミットを開催（若葉台アイプラザ）



3月23日 高齢者見守りネットワーク事業協定を締結（市内事業者・セブンイレブンジャパン・コープみらい）



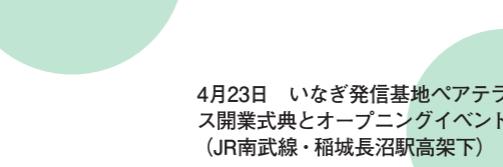
3月26日 長峰スポーツ広場オープニングセレモニー（指定管理者：東京ヴェルディグループ）



3月27日 消防団第二分団詰所（東長沼地区）完成記念式典



4月3日 多摩川清掃（矢野口・多摩川緑地公園）に東京ヴェルディ選手が参加



4月23日 いなぎ発信基地ペアラス開業式典とオープニングイベント（JR南武線・稲城長沼駅高架下）

平成28年度予算の主な内容



平成28年第1回市議会定例会において可決・成立した当初予算の内容を、第4次長期総合計画「基本計画」の「施策の大綱」の6項目に沿って、概要をご報告します。

第二小学校学童クラブ新築工事

小規模多機能型居宅介護施設等建設費補助

(第2地区(平尾)に看護小規模多機能型居宅介護施設が平成29年度オープン予定/第4地区(向陽台・長峰・若葉台)に認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護の併設施設が平成29年度オープン予定)



誰もが
健康で安心して
ともに暮らせる
まちづくり

市立病院器械・備品整備

(手術用顕微鏡・ナースコールシステム・脳波計等)



- 妊婦健康診査公費負担項目の追加(HIV抗体検査・子宮頸がん検診)
- がん検診受診率等向上事業(がん検診受診対象の実態把握調査・精度管理)
- 後期高齢者に対する健康増進事業の拡充(人間ドック検査料の助成・健康プラザの利用料助成)
- 病院機能評価(3rdG:Ver.1.1)の取得(平成23年度取得のVer.6.0が29年1月に終了)
- 第三次稻城市保健福祉総合計画策定事業(第二次計画が平成29年度に終了。28~29年度にかけて30年度からの計画を策定)
- 発達支援センター事業の充実(職員を1人増員、センター長+臨床心理士2人)
- 電子音手帳サービスの導入
- 子ども施設等緊急時ネットワーク構築事業(公立私立保育所・認証保育所・家庭福祉員・病児病後児施設・幼稚園・学童クラブ・障害児施設・児童館・子ども家庭支援センターにPHS導入)
- 認可保育所・家庭福祉員の受入児童数の拡充(城山保育園南山125→138人、矢野口地区家庭福祉員3→5人)
- 地域包括ケアシステムの構築(在宅医療・介護連携・認知症施策の推進、生活支援・介護予防サービス基盤整備等の促進/医療・介護サービス資源マップの作成、医療機関に入院ベッド2床確保、認知症ケアバスの作成、地域包括支援センター4か所に生活支援コーディネーターを各1人配置など)
- 稻城市介護保険事業計画(第7期)の策定(平成29年度で第6期が終了。30年度からの3か年計画)
- 臨時福祉給付金等支給事業(消費税率の引き上げ対策1人につき3,000円、低所得高齢者及び障害・遺族基礎年金受給者1人につき30,000円)

稻城第二小学校校舎 大規模改修等工事

(平成29年3月工事完了予定)



人と文化を育む
ふれあいのある
まちづくり

- オリンピック・パラリンピック教育推進校交付金の充実(1校当たり30万円又は50万円→全校50万円)
- スクールソーシャルワーカーの配置(1人を教育センターに配置)
- 学校図書館活性化推進員の充実(南山小・中1・5中に各1人配置、平成28年度で全校配置完了)
- 第三中学校校舎大規模改修等工事基本設計・実施設計等委託(平成28年度実施設計、29~30年度工事)
- 稻城第四小学校屋上防水・外壁改修工事設計委託
- 稻城第一中学校校舎大規模改修等工事(大規模改修工事(後期)は平成28年6月完了、体育倉庫・渡り廊下設置工事は28年7月完了予定)
- 稻城第五中学校天井改修工事(既存の吊り天井を撤去)
- 小・中学校空調設備設置工事(5中会議室を普通教室に転用、4小視聴覚室)
- 小・中学校水道直結工事(長峰小・若小・6中に工事、平成28年度で全校完了)
- 稻城市立学校適正学区等検討委員会の設置(平成28~29年度で検討予定)
- 放課後子ども教室運営委員会の設置(委員6人を選任、事業の適正運営等を協議)
- 公民館利用登録団体活動補助金(中央公民館ホール改修に伴い、iプラザホール利用料を1/2補助)

消防出張所新築工事

(平成28年12月完成予定、29年4月運用開始予定)



姉妹都市・友好都市交流事業等の充実

(大空町誕生10周年記念事業のPR展、相馬市・野沢温泉村への宿泊費助成、相馬市と消防団を通じた交流)



- 押立自治会館改修工事補助
- 災害時の医薬品の供給(南多摩薬剤師会稻城支部との委託契約を予定、ランニングストックの手法)

中央公民館ホール大規模改修工事



稻城長峰スポーツ広場指定管理者の導入

(東京ヴェルディグループに委託)



通学路への防犯カメラ設置

(平成27年度に1小・若小・平尾小に設置済、4か年で全小学校に設置予定)

だれもが 心豊かに暮らせる 平和で安全なまちづくり



だれもが
心豊かに暮らせる
平和で安全なまちづくり

いなぎ発信基地ペアテラスの開設

(4/23開業式典・オープニングイベント、指定管理者を稻城市商工会に委託)



環境に
やさしく
活力あふれる
まちづくり

稻城市消費生活センターの充実

(消費者ルーム→条例化による消費生活センター、営業時間10時~17時→9時30分~17時)



- 援農ボランティア制度の構築(平成28年4月~実習圃場整備、28年9月~市民募集、29年1月開校~12月卒業、30年4月にボランティア開始予定)
- メカニックデザイナー大河原邦男プロジェクト
- 「いなぎWi-Fi」整備プロジェクト(無料公衆Wi-Fiの環境整備、市内公共施設14か所、JR3駅、京王3駅、民間事業者への参入補助)
- 市民暮らしの相談(税務相談)の相談日の増(月1回→10~3月は月2回)

平尾近隣公園施設改修工事

(公園内へのバイク乗入れを規制)



5
水と緑に
つつまれた
やすらぎのある
まちづくり

南多摩スポーツ広場・多目的広場整備

(防球フェンスの設置)



市庁舎駐車場等整備工事

(平成27年度基本設計・実施設計、29年度工事着工予定)



庁舎防犯防災設備の充実

(庁舎内防犯カメラ・庁舎東玄関の入室管理装置・50型(大型)消火器・防具など)



- 安全監視管理員の配置(警察OBの採用)
- 市制施行45周年記念事業(平成28年11月1日に45周年/市の鳥を制定、稲城繁盛節の再録音・配布/平尾まつりくらしフェスタの同時開催/桜・梨の花まつりのレベルアップ)
- ホームページ多言語化の充実
- 総務省の統一的な基準に対応した財務書類の作成
- ペイジー口座振替受付サービスの拡充(本庁・各出張所窓口にキャッシュカード持参により口座振替手続きが可能、対象範囲=市都民税・固定資産税都市計画税・軽自動車税・保育料・学童クラブ育成料・介護保険料・後期高齢者医療保険料)
- 証明書等のコンビニ交付サービスの導入(個人番号カードの活用/交付可能証明書=住民票の写し・印鑑登録証明書・住民税課税証明)

6
市民とともに歩む
まちづくり